



ラニーニャ現象

昨年秋から日本はラニーニャ現象の中にありました。ラニーニャ現象とは、太平洋赤道域の日付変更線付近から南米沿岸にかけて海面水温が平年より低い状態が続く現象です。日本を含め世界中の異常な天候の要因になり得るといわれています。この現象発生時の日本の天候の特徴をお話します。

春
日照時間が西日本で多く、北日本太平洋側で少ない傾向です。

梅雨
降水量が西日本太平洋側で多い傾向です。

夏
降水量が沖縄、奄美で多い傾向です。

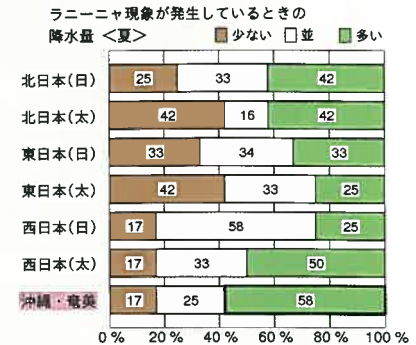
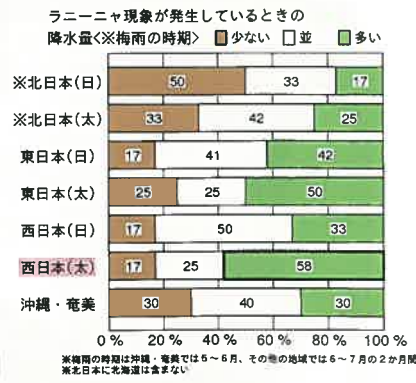
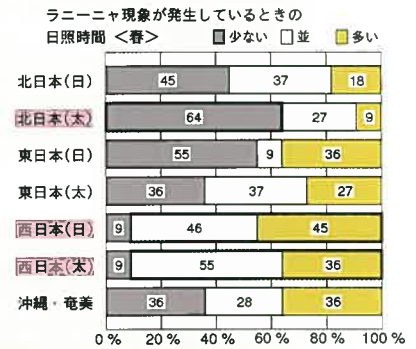
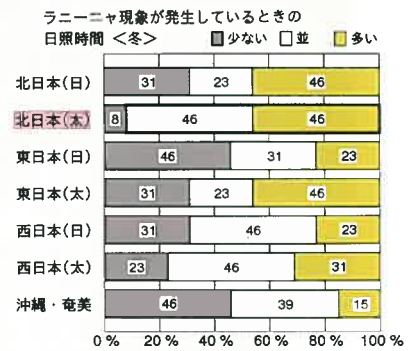
秋
特に突出した現象はありません。

冬
日照時間が北日本太平洋側で並みから多い傾向です。



(気象庁データより)

普段は自分のいる所の天気だけを気にしがちですが、もっと視野を広げてみてはどうでしょうか。





高原川漁協からのお願いです

夏の川に アユが住むこと

アユは日本・韓国・中国に生息する海と川を行き来する魚で、高原郷に生活する者にとってもなじみ深い魚です。アユの先祖は海で生活していたと考えられており、夏場の河川に繁茂する藻類を利用する形で進化して現在の生活様式を獲得したと考えられています。

水温が上がり太陽が降りそぐ夏の河川の藻類生産はとて多く、アユが苔を食べなければ、苔が腐りたちまち真っ黒な川になってしまいます。アユたちは夏の川の掃除屋として、河川景観の保全に役立ってくれています。また、アユの糞には未消化の栄養が多く含まれており、それは水生昆虫の重要な餌になることが知られています。

夏の川にアユが住むことで、川の生き物全体が幸せになれます。



一人ひとりの心がけひとつで
大切な美しい河川を未来へ残していきましょう。

山

人々と心⑦



柏谷 志郎
(かすやしろう)

岐阜大学名誉教授

有頼で、当時16歳でした。父の白鷹を持ち出しましたが、飛び去ってしまったため探していると、大松に止まっているのを見つけます。腕に止ませようとした瞬間、熊が飛び出し、鷹は驚いて大空に舞い上がりました。怒った有頼は熊を弓矢で射ると血を流しながら逃げて行きました。その跡をたどり、立山の奥深くに分け入り

ます。とうとう山頂近くの岩穴に逃げ込んだのを確認し、踏み込みました。そこには熊ではなく、阿弥陀如来が立っており、胸には矢が刺さっていました。阿弥陀如来が有頼を呼び寄せたのでした。そして、おまえは僧になって、この山を開くようにとお告げを受けたのでした。

火口湖あり、ガスの噴出あり、雲を突く3,000m級の頂あり、厳しい岩山の劔岳が隣にありで、地獄と浄土がこの地に重なり合っており、曼荼羅にも描かれました。地獄絵と浄土への道が示され、仏教思想の普及に打って付けの地となりました。最澄、親鸞などがこの地を訪れたとの伝承もあります。しかし、この地には狩猟民、焼き畑農耕民などが崇めた山岳信仰が先行してあったようです。有頼を狩猟民の象徴とする捉え方もあります。片膝を立てて座った老婆の像、姥尊(うばそん)が祭られており仏教とは趣を異にします。姥尊は子を産み育てる山の神です。後に伝わった仏教とそれに習合した神々も融合します。かといって、山岳信仰が取って代わられることもなく、脈々と受け継がれてきました。宗派間、異教徒との血で血を洗う戦いが繰り返された一神教の歴史に比べると、なんとおおらかかと、その末裔であることに誇りさえ感じます。

立山連峰 3,015m

前回ご紹介した薬師岳の北に位置する、北アルプス最北の三千メートル峰です。信仰の山としての歴史がありますが、立山黒部アルペンルートを擁する一大観光地ともなっています。

溶岩台地の阿弥陀ヶ原、爆裂火口跡のみくりが池、火山ガスが噴出する地獄谷など火山の様相を示していますが、立山連峰そのものはマグマが地中で冷えて固まった花崗閃緑岩で出来ており、隆起して形成されたものです。室堂(2,450m)は溶岩台地の上部に位置し、修験者が宿泊、祈祷を行った堂のことですが、このあたりの地名となり、登山基地ともなっています。ここまでバスが来ており、ここからトロリーバスでトンネルを抜けると黒部方面へと抜けます。

立山の開山は西暦701年とされています。国司の息子佐伯



「環境」に関する活動報告

2001年度のISO14001取得をきっかけに、地域の環境負荷を減らす活動を実施してきました。当社の事業活動で環境に与える影響は何か?という点に着眼し、次のことについて目標を設定し活動してきました。

燃料使用量削減
(ガソリン・軽油・灯油)

電気使用量
削減

廃棄物の
削減

地域社会への貢献
(地域清掃・地域への環境情報発信)

2020年度実施状況

燃料削減



【目標】
各車両の燃費向上
前年度比2%以上向上の
車が60%以上

目標値 **60%** → 達成率 **23.4%**

残念ながら目標を達成できませんでした。前年度よりも暑い夏・寒い冬だったことに加え、ごみ収集車両を中心に、豪雨後の片側交互通行で停止する時間が増えたことの積み重ねが影響しました。

【目標】
灯油使用量目標
2,100ℓ

目標数量 **2,100ℓ** → 実績数量 **2,998ℓ** 達成率 **70%**

残念ながら目標を達成できませんでした。部屋の温度管理はしっかりできましたが、冬季の気温が低かったことが使用量増の原因となりました。

【目標】
電気使用量目標
84,649kwh

目標数量 **84,649kwh** → 実績数量 **81,480kwh** 達成率 **104%**

目標達成できました。ノー残業デーの呼びかけにより、ワークライフバランスと電気削減の両方の観点で良い効果に繋がりました。

【目標】
可燃ごみ削減
リサイクル率40%

目標値 **40%** → 達成率 **38.9%**



残念ながら目標は達成できませんでした。社員一人ひとりのリサイクルに対する意識を高める活動が不足していました。

【目標】

定期的な地域清掃

- 国道周辺清掃 4月～12月(月1回)
- 河川清掃 10月(1回)



(国道清掃状況)



(河川清掃状況)



2020年度は例年に比べると、ごみの量が少なかったです。もしかしたら新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、人の移動が制限されたことが理由かもしれません。国道清掃作業については、しっかり感染防止対策を行い、例年同様に清掃活動を実施しました。

収集実績

可燃ごみ	31.1kg
ビン・ペットボトル	8.7kg
空缶	2.9kg
その他	16.6kg



このコーナーでは、当社の社員が、環境衛生の仕事の現場で見たこと、感じたこと、あるいは仕事に関係のない趣味の世界を、交代で思いつくままに書き綴っていきます。

コラム
AQUA
LOGIC

東日本大震災。・・・10年

● 令和2年入社 廃棄物課 坂口 雅信 (さかぐちまさのぶ)



2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震。大きな揺れや大津波、火災などにより東北を中心に13都道県で2万2,000人余りの死者、行方不明者が発生しました。幸いにも、自分の地方には被害がありませんでしたが、いつ自分の地方でも大地震が起きてもおかしくはありません。この東日本大震災10年目にあたり1人でも死者を減らせる様、皆さんでもう一度考えてみませんか。すぐに避難できる準備はできていますか？自分の地区の避難場所はわかりますか？

家族・友人・知人を亡くされた方や10年たった今でも避難所で暮らしてみえる方もいる中で、何の不自由もなく普段の生活ができる事に感謝しています。

今年こそチャレンジ! カブトムシを知ろう!!

～立派なカブトムシを育てるために～



幼虫が土の上で
サナギになり、
羽化出来なかった。



羽の形が
おかしい
(ゆがみ、へこみ)。



角が曲がって
しまった。



この様な失敗がおきないように、5月中旬までに対策をしましょう。

- ・5月中旬までに、最後のマット(腐葉土)交換を行います。
- ・マットの中の大きな木クズは取り除きます。
- ・マットの水分量は軽く握って固まり、水がしみ出してこない程度に調節します。
水分が少ないと蛹室(サナギの部屋)が崩れてしまいます。逆に水分が多いとサナギにカビが生えてしまいます。
- ・マットの量は飼育ケースの底から15cm以上にします。
飼育ケースの底から10cmはマットを押し付けて硬めに詰めます。(蛹室を作る場所)
その上に5cm以上、柔らかいマットを入れます。(幼虫の餌)

住環境サービス係を新設しました! それに伴いヘルメットをかぶり工具を持っているスカイ君、コンボを操作しているスカイ君の2バージョンが誕生しました。

INFORMATION Newスカイ君 登場!!



車輛ステッカーにも登場しました!



株式会社 神岡衛生社

〒506-1147 飛騨市神岡町東雲375番地

ホームページからお問い合わせ、ご注文など承っております。なかなか電話する時間がない方も、そうでない方もお気軽にどうぞ。

TEL0578-82-0337 FAX0578-82-5846 URL <http://www.k-eisei.co.jp/>

業務内容

- 一般廃棄物収集、運搬
- 産業廃棄物収集、運搬
- 浄化槽維持管理(保守点検・清掃)
- 給排水、衛生設備工事
- 浄化槽施工、修理
- ビルメンテナンス(建築物清掃、貯水槽清掃、排水管清掃)
- 墓石、石碑等のクリーニング
- 中間処理場、最終処分場の運営、管理
- 環境分析
環境計量証明事業所(岐阜県第19号)
建築物飲料水水質検査業(岐阜県9水第11号)
- 下水道維持管理、補修(処理施設・管路施設)
- 産業廃棄物、一般廃棄物のリサイクル及びコンサルティング
- 電気工事 ●空調設備工事 ●換気設備工事
- 乾式清掃用具リース、販売
- 仮設トイレの賃貸、管理及び販売 ●各種関連商品販売



ホームページ



Instagram